

熊谷 守一(くまがい もりかず)

資 料

短冊『心外無別法 熊谷守一』

・「心外無別法 しんげにべっぼうなし」は禅語

*落款は「守一」

作 者

1880(明治13). 4. 2-1977(昭和52). 8. 1

岐阜県恵那郡(中津川市)生まれ。

東京美術学校を卒業し「文展」に入賞する。独自の画風を築き、特定の会派に属さず自由な画家であり「画壇の仙人」と呼ばれる。

参考文献

『熊谷守一』(熊谷守一／著 熊谷守一刊行会 1961

[県立 723. 1/52(11698511)])

『へたも絵のうち展覧会熊谷守一ものがたり 図録』(茨城県近代美術館／編・刊 c2002

[県立 723. 1/768(21638002)])

『へたも絵のうち』(熊谷守一／著 日本経済新聞社 1971

[県立 723. 1C/106(11699113)])

『もうひとりの熊谷守一 水墨・書・篆刻』(真鍋井蛙／編著 里文出版 2002. 2

[県立 708. 7LL/62(21454889)])

